

令和3年度第1回府中市農業振興計画検討協議会 議事録

▽日 時 令和3年6月29日(火) 午後2時から午後3時

▽会 場 府中市役所 西庁舎3階 第2委員会室

▽出席者 委員側 中島会長、市川副会長、平田委員、岩本委員、角田委員、池田委員、川崎委員、佐々木委員、高橋委員(9名)

事務局側 高野市長、山下生活環境部長、高野産業振興課農政担当主幹、加藤産業振興課農政係長、中村産業振興課農政係職員(5名)

▽欠席者 なし

▽傍聴者 なし

(開会)

事務局(加藤産業振興課農政係長)

皆さんこんにちは。定刻となりましたので、ただ今より令和3年度第1回府中市農業振興計画検討協議会を開催いたします。委員の皆様におかれましては、ご多用のところ本協議会にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

(※事務局 資料確認)

それでは、協議会の開催に先立ちまして、事務局からご報告と説明をさせていただきます。

まず、本日の委員の出欠状況についてです。本日欠席の委員はございません。委員9名全員お集まりいただいております。出席委員数が過半数に達しておりますので、府中市農業振興計画検討協議会規則の第4条第2項に基づき、有効に成立することをご報告させていただきます。

次に、本日の会議の傍聴についてですが、今回は市のホームページでのみ傍聴の募集を行いました。応募者はございませんでした。

それでは、次第に沿って進めてまいりたいと思います。協議会の会長が決定されるまでの間、事務局で議事の進行をさせていただきますので、ご了承ください。

事務局(高野産業振興課農政担当主幹)

それでは、お手元の次第に従いまして会議を進めてまいります。

私は産業振興課農政担当主幹の高野と申します。どうぞよろしくお願いたします。

それでは、次第の「1 委嘱状の伝達」でございます。委嘱状につきましては、本来であれば、市長から委員の皆様へ直接お渡しするところでございますが、時間の関係もございまして、皆様の机の上に置かせていただきました。こちらをもちまして委嘱状の伝達に代えさせていただきますのでご了承ください。

次に、次第の「2 市長あいさつ」に移らせていただきます。協議会の開催にあたり、高野府中市市長より、皆さまにごあいさつを申し上げます。

高野市長

改めまして皆様、こんにちは。府中市市長の高野律雄でございます。この度、皆様には、府中市

農業振興計画検討協議会の委員をお願いいたしましたところ、快くお引き受けいただき、誠にありがとうございます。また、日頃より、農業振興施策の推進をはじめ、市政の各般にわたりご理解とご協力をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

さて、本市では、平成27年1月に『市民の笑顔をつくり出す 新しい府中の農業』を将来像とした、第3次府中市農業振興計画を策定し、これに基づく各種施策を展開しているところでございます。この度、令和3年度をもって、本計画期間の終了を迎えることから、昨今の社会情勢の変化に応じた新たな計画を策定するため、本協議会を設置する運びとなりました。

今日の都市農業は、農業従事者の高齢化、農地面積の減少など様々な課題に直面しております。そのような状況の中、本市の農業が安定的に継続し、将来に向けて展開していくことができるよう、委員の皆様のご協力を賜りたく存じます。

皆様におかれましては、是非、忌憚のないご意見をいただきますとともに、幅広い見地から活発なご協力を賜りますよう心からお願い申しあげまして、ご挨拶とさせていただきます。

事務局（高野産業振興課農政担当主幹）

高野市長、ありがとうございました。

続きまして、次第の「3 委員紹介」でございますが、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み会議時間の短縮を図る観点から、お手元の「席次表」及び「資料1」の「委員名簿」の配付に代えさせていただきますのでご了承ください。なお、府中市農業振興計画検討協議会規則の第2条に基づき、各選出区分より合計9名の方に委員としてご参加いただいております。どうぞよろしく願いいたします。

続きまして、次第の「4 事務局紹介」でございますが、委員の方と同様にお手元の「席次表」の配付に代えさせていただきます。

続きまして、次第の「5 議題」、「(1) 会長及び副会長の選出」でございますが、協議会規則第3条第1項では、委員の互選により定めることとなっておりますが、いかがいたしましょうか。

委員

私たち委員の中では、面識のある方もいらっしゃると思うのですが、新しく設置された協議会ということですので、事務局のほうで何か提案がありましたら、お願いしたいと思うのですが、皆様いかがでしょうか。

事務局（高野産業振興課農政担当主幹）

ただいま、池田委員より、事務局の考えはとのご発言がありましたので、私からご提案をさせていただきます。

事務局といたしましては、学識経験者としてご参加いただいております東京農工大学教授の中島委員に会長を、また、農業委員会会長の市川委員に副会長をお願いしたいと考えておりますが、いかがでしょうか。

(※委員 異議なし)

それでは、中島委員に会長を、市川委員に副会長をよろしく願いいたします。

どうぞ、会長席、副会長席にお移りください。

それでは、お二人から一言ご挨拶をお願いいたします。

会長

はじめまして。東京農工大学の中島と申します。よろしくをお願いいたします。私は普段は中山間地域の農業振興とか農地の問題、それから地域の活性化ということをやっておりますけれども、実は府中市の農業振興計画に関しまして、第3次計画のときに委員として参加させていただいておりました。当時から今に至るまでの間の中で都市農業に関しても色々な変化があったと思います。そのうちの1つが皆さんもご存じのとおり都市農業振興基本法ができたということ。それから生産緑地に関しまして2022年問題ということが言われますけれども、それに関しても特定生産緑地という法制度ができた中で、こういった変化にも順応した計画づくりというものが必要になってくると思っております。

私自身は都市農業に関して、なかなか現場の方と接触する機会というのはかなり限定的ではございますので、ぜひこちらにおられる皆さんに現場の声というもの、普段の業務の中で色々感じられていることを、様々なかたちで今回の計画の中に反映させていただければと思っておりますので、これからどうぞよろしくお願いいたします。

副会長

市川と申します。農業委員会会長ということで、今回参加させていただきました。副会長という立場ですが、会長を補佐しながら、未来の府中の農業に関して少しでもお役に立てればと思います。よろしくをお願いいたします。

事務局（高野産業振興課農政担当主幹）

次に、議題「(2) 諮問」でございます。高野市長から会長に、諮問書の伝達をさせていただきます。それでは、高野市長、お願いいたします。

(※高野市長から会長へ 諮問書の伝達)

事務局（高野産業振興課農政担当主幹）

大変申し訳ありませんが、高野市長はこのあと他の公務がございますので、ここで退席をさせていただきます。

それでは、ここから先の進行につきましては、会長、よろしくお願いいたします。

会長

これから先は、私が議事を進行させていただきます。ただいま諮問書をいただきましたが、諮問事項について事務局から説明をお願いします。

(※事務局 諮問の趣旨を説明)

会長

ありがとうございました。今、諮問事項について、ご説明いただきましたけれども、何かご質問、ご意見等ございましたら、よろしくお願い致します。いかがでしょうか。

それでは、無いようですので、議題「(3) 会議の公開等について」、事務局より説明をお願いします。

(※事務局 「資料3 府中市農業振興計画検討協議会の会議の公開について(案)」及び「資料4 府中市農業振興計画検討協議会の傍聴について」を説明)

会長

ありがとうございました。会議の公開等について説明をしていただきました。何か、ご質問やご意見はございますか。

それでは、無いようですので、会議の公開等については、事務局から説明のありましたとおりとさせていただきます。

続いて、議題「(4) 農業振興計画の概要について」、事務局から説明をお願いします。

(※事務局 「資料5 農業振興計画の概要」を説明)

会長

ありがとうございました。農業振興計画の概要について、説明をしていただきましたけれども、何かご質問はございますか。よろしいでしょうか。

私のほうから1点、ただ今の説明の中で計画期間は8年間ということで、この8年間をどうしていくのかということ、これから考えていくことになります。そうした未来を考えていくときに、皆さんのお手元にもある3次計画書、これは平成27年から今年度末までという計画ですが、この7年間というものを踏まえた中で、次期計画を検討していく必要があると思います。ですので、情報量が多いのですが、ぜひお時間のあるときにこの黄色の冊子をご一読いただいでおくことで、次回以降、深まった議論ができると思いますので、忙しいとは思いますが、お目通しいただければと思っています。よろしくをお願いします。

他に何かよろしいでしょうか。

副会長

8年間というのかなり長いと思うのですが、中間見直しとかそういう必要性はないのでしょうか。今の時代、AIはじめIT関係の技術が日進月歩で進歩が早いと思うのですね。4、5年先はがらっと変わっていると。8年計画もいいのですが、何か中間見直しが必要ではないのかなと私は個人的に思ったのですが、皆さん、いかがでしょうか。事務局の考えは。

事務局（加藤産業振興課農政係長）

会長、よろしいでしょうか。農政係長の加藤と申します。よろしくをお願いします。

今、中間の見直しといったご意見があったのですが、8年間という計画期間の中で、例えば特定生産緑地への移行の手続が今、進んでいるところですが、初めての移行の完了というのが2022年に予定されているところがございますので、そうした状況も踏まえて、見直しが必要だと判断した場合には見直しをしっかりと行うこと、という趣旨を答申の附帯意見などに盛り込んでいただくことは結構だと思います。以上でございます。

会長

ありがとうございます。市川副会長のほうからご意見のありました中間の見直しについて、私はすごく大事なことだなと感じます。今の状況の中でコロナも含めて、先行きが見えない中での8年間ということですので、まずは4年ごとに区切って計画の内容を見直すということを附帯事項として挙げていくということでご提案させていただきたいと思っておりますけれども、よろしいでしょうか。非常に大事な意見だと思います。

(※委員 異議なし)

会長

では、そのようにしていくことといたします。  
その他よろしいでしょうか。

委員

第3次計画が平成27年にできて、今年の最終年まで進行なさってきたのだと思うので、そのレビューといいますか、目指してきたことの中でできたこと、あるいはこういうことが残っている、そういったことが把握できればと思うのですが。今後の審議の中で振り返りをさせていただけるのかなと思うのですけれども、そういったことを第3次計画書を読みながら一緒に拝見できるとありがたいと思うので、もしあらかじめそんなレビューの資料がございましたら、お願いしたいと思います。

会長

非常に大事なご意見だと思いますけれども、どうでしょうか。

事務局（加藤産業振興課農政係長）

現在の計画の進捗状況につきましては、次回に「現状と課題の把握」をテーマで会議を進めようと思っておりますので、その中でお示しできればと思っております。資料もなるべく早く作って事前に送れるように鋭意努力いたしますので、よろしく願いいたします。

会長

基本的に第2回のときにその辺の話も含めてということでもよろしいですか。  
その他どうでしょうか。よろしいでしょうか。  
それでは、議題「(5) 協議会の進め方について」、事務局より説明をお願いします。

(※事務局 「資料6 府中市農業振興計画検討協議会の進め方について」を説明)

会長

ありがとうございました。ただいまご説明いただきましたけれども、今後の進め方に関してご意見、ご質問等ございましたら、よろしく申し上げます。全5回の開催の中で今日が1回目となりますので、残り4回ですね。

## 委員

確認させていただきたいことがございます。先ほどパブリックコメントの手続を経るということでしたが、これと答申との関係はどうなるのでしょうか。答申が終わった後になるのか、あるいは答申案の段階のところでパブリックコメントを行い、協議会としてもその内容を踏まえて答申になるのか、教えていただければと思います。

## 会長

事務局からよろしく申し上げます。

## 事務局（加藤産業振興課農政係長）

答申とパブリックコメントの手続の関係ということなのですが、今回こちらの協議会で10月下旬に答申として計画の案を市長のほうにご提出いただくかたちになります。その後、市の手続としてパブリックコメントを実施いたします。同時に庁内的な意見照会というものも行いまして、そこで出てきた双方の意見を踏まえて、調整が必要であれば、計画の内容に若干修正を加えるかたちで市の計画として策定するといった流れになります。以上でございます。

## 委員

パブリックコメントも含めて最後調整されるということで、実際に計画自体が完成するのは年度末というスケジュール感でしょうか。

## 事務局（加藤産業振興課農政係長）

10月下旬に協議会としての答申が確定した後は市としての所要の手続になります。1つはパブリックコメント、そして庁内的な調整、市議会に対しての報告、こうした諸々の手続を経ますと、概ね3月ぐらいに市の計画として確定することになるかと考えております。以上です。

## 会長

ありがとうございます。よろしいですか。

## 委員

市民の方たちからのご意見を反映させていく部分としては、パブリックコメントだけではないと思うので、例えばアンケートを取られていたりはされるのでしょうか。ここで話し合いがまとまって、答申後にパブリックコメントで様々な意見が出てきて、結構違いが出るのかなと少し不安があるので。パブリックコメントで出てきたご意見も拝見できて、それから答申だと少し安心かなと感じたところです。市としての手続が答申の後にパブリックコメントということで決まっているのであればそれでよろしいかと思えます。

先ほど申し上げましたモニターアンケートのようなものは、農業振興計画を策定するに当たって農家の方たちや市民の方たちにしているのでしょうか。

## 会長

その辺のお考えあると思うので、事務局のほうからよろしいですか。

事務局（加藤産業振興課農政係長）

市民の方々の意向の把握ということで、1つはパブリックコメントの関係につきましては、市の計画の策定をするまでの事務手続というのは決まっております、答申後に市としてのパブリックコメントというルールとなっておりますので、そこはご理解をお願いいたします。パブリックコメントで出た意見について、何がしかのかたちでこの協議会のご意見を伺う、またはご報告するというような、そういったことを今後考えていけたらと思います。

市民の方々の意向の把握ですが、1つは昨年度市政世論調査を実施しております、その中で農業についてという項目を設けていて、ごく本当に簡単な内容になってしまうのですが、本日の資料の7としてお配りさせていただいているものになるのですが、そういった調査を一般の市民の方々に対しては、無作為抽出による郵送調査ということで行っております。これとは別に、農家の方々に対しての意向調査というのを今まさに行っているところで、7月2日を期日に設定しており、次回の協議会の資料の中には、その結果を反映させる形での資料提示ができればと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

会長

パブリックコメントを計画の中に反映させていくというのは、大きな変更があった場合というのは、もしかしたら厳しいかもしれないですが、ただ、前提としてこの市政世論調査であるとか、あるいは今実施中の農家アンケートというものをやられているので、そこでおおよその課題を含めて意向を把握した上で計画を検討することはできると思いますので、今回そういうかたちで行っていきたくと思いますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

委員

承知いたしました。ありがとうございます。

副会長

そうしますと、今のスケジュールですが、最終的には3月目標ですよね。パブリックコメントや議会への報告なども含め余裕がないように思えます。最終形は10月に本当に必要なのか、12月でもいいのか。もう少しスケジュールとして、バッファ的に設けて余裕を持ったかどうかという気がしましたけれども、いかがでしょうか。

事務局（加藤産業振興課農政係長）

ご答申を頂いた後のスケジュールに関してですが、市議会の動きと連動するのですが12月に行われます第4回市議会定例会の前の11月の下旬頃には、この内容で計画素案としてパブリックコメントを実施しますという手続を行い、その手続の中で市議会に報告します。そこからパブリックコメントを1月程度行います。準備も含めて恐らく12月の下旬ぐらいまでパブリックコメントを行って、その後出てきたご意見に応じて所要の調整をかけて、その修正した後の形で計画として確定するというので、実際には2月から3月ぐらいの最終的な確定になるかと思っております。短いスパンの中で皆さんにご協力いただくので大変恐縮ではございますが、この中でご協力いただけたらと考えてございます。また今後進める中でこうしたことも逐一ご意見として頂ければと思いますが、よろしくをお願いいたします。

会長

時間をかけて練れば練るほどいいものができると思いますが、どうしてもスケジュールということがありますので、どうかこのスケジュールの中で進めさせていただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

その他どうでしょうか。

委員

お願いになるのですけれども、次回かその次になると思うのですが、農家さんのアンケートを取っていただいているということですが、現在色々なことが結構動いていて、これからのことを検討するときに、この7年間で少ないながらも独自の取組をされている農家さんとかもいらっしゃると思うのですね。そういった事例もご紹介いただけると、何か検討のヒントになるかなと思うので、お手数ですが情報がありましたら、そちらもご提示いただけたらと思います。

会長

その辺りの事例収集も1月間ありますのでよろしくお願いいたします。

その他よろしいでしょうか。

委員

農家さんのアンケート等で見えてきた課題が、次の第4次計画に直結していく部分だと思うので、今回のこのスケジュールを見ると、現状と課題のテーマは2回目だけになってしまうと時間不足のような気がするので、3回目の会議で1回その間を置くことでまた見えてくるものもあるかなと思います。3回目の会議で計画の内容というのはかなりきつきつで、課題をどう次に生かすかというところの練り具合がかなり重要になると思います。ここができてしまえば、ある程度進めるのはそんなに難しくないのではないかなと。

会長

ありがとうございます。今のご質問に関しましては、課題の部分が第2回7月に予定されている会議の中で一旦共有はできるけれども、そこを1月という期間の中でちゃんと消化して、果たして実質的な骨子の検討に入れるのかということだったかと思うのですけれども、その辺りは事務局のご意向としてどういうお考えですか。

事務局（加藤産業振興課農政係長）

7月にまず現状と課題の共有をして、それを整理していくという作業は計画の骨子の検討とオーバーラップする部分が出てこうようかなと思っておりますので、8月の計画骨子の検討の段階と合わせながら2月間ぐらい課題という部分については考えながら進めたい、協議していきたいと思っております。現状把握や課題については第2回の会議でおしまいということではなく、以降も振り返りつつ、整理していくかたちになろうと考えております。

会長

第2回、第3回辺りは、課題という部分に関しては行ったり来たりしながら検討していくということで、課題のほうの認識を深めていって、それを踏まえて最終的に計画を策定していくとい



うことで進めていくと思いますので、よろしく願いいたします。

いかがでしょうか。ないようでしたら、次に進めさせていただきたいと思います。

続きまして、次第の「6 その他」について、事務局から何かございますでしょうか。

事務局（加藤産業振興課農政係長）

それではまず、今回の会議日程についてです。次第にも記載しておりますとおり、7月30日（金）の午後1時15分から北庁舎3階の第5会議室にて開催予定です。会場はこの市役所内ではございますが、本日の場所とは異なりますのでご注意ください。その次の第3回目の会議の日程につきましては現状では未定となりますが、8月下旬に開催を予定しておりますのでご承知おきください。

また、「その他」として事務局より、3点、説明事項等がございます。

まず1点目ですが、本日配布いたしました資料のうち、「資料7 府中市市政世論調査結果（抜粋）」と「第3次府中市農業振興計画」の冊子につきましては、本日の会議の中では触れませんでした。今後、議論を重ねていくうえでの基礎的な資料となりますので、一度お目通しいただきますようお願いいたします。また、「第3次府中市農業振興計画」の冊子につきましては、今後の協議会においてもご持参いただきますようお願いいたします。

2点目ですが、委員報酬のお支払いに係る委任状と個人番号提供書等について、まだ提出されていない方は、会議終了後に事務局の中村までお渡しください。個人番号提供書につきましては、ご提出いただく際に本人確認と番号確認をマイナンバーカード等により行う必要がございますので、少々お時間がかかりますがご了承ください。報酬につきましては、会議終了後、おおむね1か月以内にお支払いいたします。

3点目ですが、今後の会議開催通知や会議録の確認等の連絡は、会長名で送付させていただきますので、ご承知おきください。

事務局からは以上でございます。

会長

今、事務局から3点説明がございましたけれども、何かご質問等がございますでしょうか。次回以降も黄色の冊子はちょっと負担かもしれませんけれども、ご持参いただければと思います。

ご質問が無いようでしたら、本来、予定としてはこれで終了ということになるのですが、今日会議の冒頭で各委員の紹介というのを諸事情によって省略させていただいていたのですが、我々会長と副会長のほうからはご挨拶させていただきましたが、少しそれぞれ皆さんのお立場の中で、市民公募の方も含めて、今回ご出席いただいていると思いますので、お名前とご所属とこの検討会の中で、特にこういう部分に関心があるとか、何かご意見がございましたら一言よろしく願いできればと思います。

委員

平田と申します。私は現在、農業委員として、またJAマインズの理事として、皆さんの意見を聞いたり、話したりする立場にいますが、自分自身は農家ですので毎日畑をやっております。どんな計画になるかなと、今、色々とお話し聞いていたのですが、現状としては厳しい状況もあります。どうぞよろしく願いいたします。

会長

ぜひその辺のお話を次回以降よろしく願いいたします。よろしく願いいたします。

委員

東京都農業振興事務所の岩本と申します。よろしく願いいたします。各区市町村の農業振興計画などの関係を担当しております。4月に異動してきたので慣れてない点はありますけれども、他の地域のことも含めて何か参考になることができたらいいなと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

会長

ぜひ色々と情報をいただければと思います。

委員

東京都農業会議の専務理事の角田と申します。よろしく願いいたします。東京都農業会議は、各市の農業委員会の皆様方と一緒に、農家の皆様の経営を育む活動というのを提携活動として一緒にさせていただいております。また、事務局の方々の研修とかのお手伝いをしている組織です。私自身は農業に全然詳しいほうではありませんで、ただ、職場へ帰れば詳しい者もおりますので、ここで伺ったことについて法的なことや何かあれば、そんな情報を持ち帰ってご提供できるようにしたいと思います。府中市の第3次計画においても新しい府中の農業ということで、笑顔を作り出すというキャッチフレーズがついていて、こんなかたちで進められてきたのだなというのを拝見して、これからいい勉強になると思うので、私も勉強させていただきながら、一緒に考えさせていただけたらと思います。どうぞよろしく願いいたします。

委員

私はJAマインズの本店地域振興部指導課の池田と申します。よろしく願いいたします。農協でも農業振興計画というのを平成14年ぐらいから作っておりまして、ここで入れ替えの時期となっており、令和3年で終わって、4年からまた3か年計画ではあるのですが、作らせていただいております。参考にさせていただきたいと思います。後継者問題やその他様々あると思うのですが、府中市には若い後継者の方がいっぱいいらっしゃいまして、施設栽培であったり、最近ではスマート農業とか言われていますけれども、IT化にちょっと興味があったりもしますので、そういったこともお話できたらなと思いますので、よろしく願いいたします。

委員

はじめまして。武蔵府中商工会議所から選出の川崎と申します。職業は地元で精米業、米屋さんをやらせていただいております。特に北海道から九州まで生産者と米を契約して、デパート、スーパーに卸すような仕事がメインになる会社でございます。実際に色々な産地の現状を見ているなかで、地元府中の農業がさらに発展するように、皆様と一緒に考えていきたいと思っておりますので、ぜひ皆さん、よろしく願いいたします。

委員

生活協同組合コープみらいの東京都本部参加とネットワーク推進部企画課の佐々木と申します。

自分の部署は宅配とか店舗という部署ではなく、色々な事業と組合員の活動というのをつないだり、地域と組合員の活動をつなぐような部署になっていますので、直接府中市の皆さんと何か具体的にやっているということはないのですけれども、都内の色々なところで、食育とか環境といった関係の活動の企画なども作ったりしております。ぜひ、今回のところで府中市の皆さんとも少しでも関わりを持って、何かしら自分としては食育活動とかで何かご協力とか貢献ができればなど、そういうところも少し考えながら参加させていただいております。また消費者の立場に近いような目線でもお伝えできればと考えております。よろしくお願いいたします。

## 委員

縁あってこの度この会に参加させていただくことになりました。高橋と申します。府中生まれではありませんでして、主人の転勤の都合で府中に住み始めて、そうしたらとても住みやすいので、結局こちらに家を購入してそのまま府中に住むことにしました。とても緑が多くて、身近に畑があって、子どもを育てるにはとても環境がよくて、結局20年近くこちらに住んでいるのですけれども、その中で体験農園をさせていただいたりなど、土にふれて子どもを育てるということはすごく大切なことだなというのは日頃感じています。

私は小学校で支援員をしていまして、低学年の子どもたちのフォローに入っていたりするのですけれども、今、2年生の子どもが野菜の苗を育てていて、トマトやピーマンやナスを植木鉢で育てているのですけれども、本当に小さいものしか育たないのですが、でもそれを1つ1つ取って、先生、これできたよと言って、すごくうれしそうに見せてくれるのですね。じゃあ、これお家に帰ってお家の人に料理してもらおうねと話すと、すごくうれしそうに持って帰る姿を見て、そういうことをずっと長くやっているのですけれども、子どもたちが土をいじって自分で育てて収穫して家で食べる、そういう喜びをたくさん体験できたら、もっと農業に関心を持ってもらえるのかなと思ったりします。そういう視線であったり、普通に買い物をして家で料理を作る主婦の立場からも何かお役に立てるようなことがあればいいかなと思って参加させていただいています。よろしくお願いいたします。

## 会長

ありがとうございました。先ほどの議論の中でパブリックコメントの意見が答申には反映できないスケジュールではありましたが、公募委員の方から意見を頂いて、なるべくそういう部分をフォローできればなと思います。

今回皆さんは、生産者の立場、消費者の立場、それから制度面に明るい方など多様な人材の方にお集まりいただいており、第4次計画に向けて良い議論ができるかと思っておりますので、第2回以降どうぞよろしくお願いいたします。

それではそろそろ時間になってまいりましたので、これで第1回の協議会を終了させていただきたいと思っております。長時間にわたりどうもありがとうございました。

(以上)